# 令和5年 労働災害発生状況 (2月末現在・休業4日以上)

~休業災害は対前年比31.4%増加、死亡災害1件発生~

長岡労働基準監督署

		過去3年間の発生状況			対 前 年 同 期			事故の型								
									墜	転	激	飛	巻は	切	交	そ
		0.Æ	2/5	4年	4年	5年	4-公台1	☆ (0/)	落			来	きさ	れ・	通	
		2年	3年	(速報値)	2月末	2月末 (速報値)	増減	率(%)	· 転			• 落	込 ま ま	しす	事	0
									落	倒	突	下	れれ	れ	故	他
製	造業	98	2 108	103	10	1 13	3	+30.0	1	4	1	2	2	1	0	1 2
食	料 # T **	24	31	26	2	(1) 3	1	+50.0		2						1 1
<u>繊</u> 衣服•	<ul><li>維 工 業</li><li>・その他繊維工業</li></ul>	<u>2</u> 1	<u>                                       </u>	3	<u> </u>		<u> </u>	-100.0							•••••	
木杉		3		1		1	1							1		
家り	具 ・ 装 備 品 7°・紙・紙加工品	6	6	1									• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		••••••	
印品		1	1	1												
<u>化</u> 窯 業		8	3 5	1 1		2	2			1	1				•••••	
鉄	鋼業	6	12	14		2	2					1	1			
非 金	鉄   金   属	15	8	2 13	1	1							1			
	段機械器具		14	24	4	2	-2	-50.0	1	1			<b>.</b>			
電気		8	10	5	1	2	1	+100.0				1				1
輸送電気	き 用 機 械 等 ・カ゛ス・水 道 業	<u> </u>	3	2											•••••	
	他の製造業		10	8	1		<u>-1</u>	-100.0								
鉱	業		3	2	1	0	-1	-100.0		0	0	0	0	0	0	0
			3	2	1		-1	-100.0								
その							<del>-</del>									
建	設 業	② 58	66	1 69	2	8	6	+300.0	4	3	1	0	0	0	0	0
土		① 12	19	19	1	3	2	+200.0		2	1					
建		① 39	33	39	11	4	3	+300.0		1						
	・木造建築工事 他の建設工事		9 14	11 11	<b>I</b>	1	<u>–1</u> 1	-100.0	1				•		•••••	
	う 交 通 業		49	54	7	7	•		1	3	0	0	1	0	0	2
鉄道•	水運•道路旅客運送	5	1	4												
道路	各貨物運送	34	48	50	7	7			1	3			1			2
貨物	取 扱 業	3	0	1	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
農	林  業	11	8	1	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
畜 産	・水 産 業	6	1	6	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
その	他の事業	① 163	② 201	2 421	15	18	3	+20.0	2	12	0	0	1	0	0	3
卸	売業	9	10	17												
小	売 業		① 52	38		8	8	000		6			1			1
社 会 飲	<ul><li>福 祉 施 設</li><li>食 店</li></ul>	36 11	① 41 11	210	3	2	_1	-33.3	1							1
旅	館業	6	2	1												
ゴ	ルフ場		4													
	と畜業(除ビルメン)	5	9	1 8	2		-2	-100.0		~						
世ル	メンテナンス業 備 業	8 ① 5	16 5	17 4	2	2				2						1
そ	m 未 の 他	48	51	117	7	5	-2	-28.6	1	4						
総	計			3 657	35	1 46	11	+31.4		22	2	2	4	1	0	① 7

※休業4日以上の労働者死傷病報告及び死亡災害報告を基に集計 〇内の数字は死亡災害の件数を表す



新潟労働局でSNS (YouTube、Twitter、LINE) を始めました!よろしくお願いします。 YouTube LINE Twitter







# STOP! 転倒災害

### プロジェクト

▶ 転倒災害は、大きく3種類に分けられます。
皆さまの職場にも似たような危険はありませんか?







厚生労働省では「STOP!転倒災害プロジェクト」を推進しています。 具体的な対策はこちらをチェック!





厚生労働省

STOP! 転倒

検索

※転倒・腰痛防止用の視聴覚教材も掲載しています

## エイジフレンドリーガイドライン

(高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)

厚生労働省では、令和2年3月に「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」(エイジフレンドリーガイドライン。以下「ガイドライン」)を策定しました。

働く高齢者の特性に配慮したエイジフレンドリーな職場を目指しましょう。



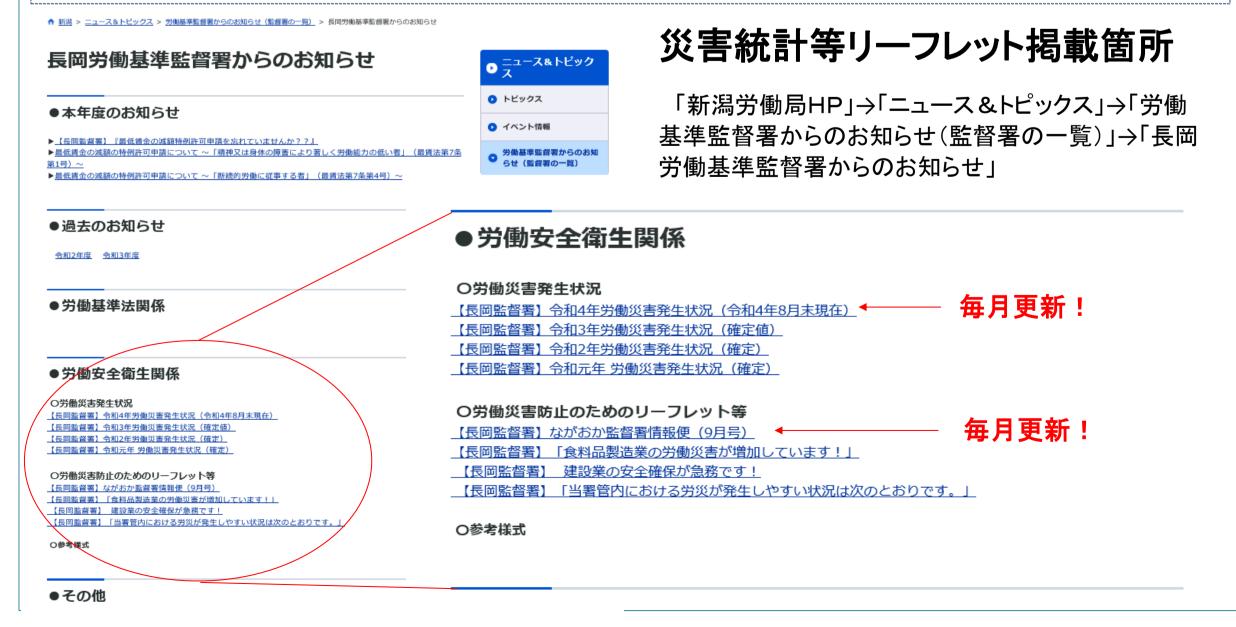






#### **公**考慮事項**公**

- ・職場改善ツール「エイジアクション100」のチェックリストの活用も有効です→
- ・必要に応じフレイルやロコモティブシンドロームについても考慮します
- ※フレイル: 加齢とともに、筋力や認知機能等の心身の活力が低下し、生活機能障害や要介護状態等の 危険性が高くなった状態
- ※ロコモティブシンドローム:年齢とともに骨や関節、筋肉等運動器の衰えが原因で「立つ」、「歩く」といった機能(移動機能)が低下している状態
- ・社会福祉施設、飲食店等での家庭生活と同様の作業にもリスクが潜んでいます



この記事に関するお問い合わせ先 長**岡労働基準監督署** TEL: 0258-33-8712